

2022年度 新型コロナウイルスに対する教職員の行動等指針 [2022/4/1]

■ 下記の表は、新型コロナウイルス緊急対策本部が発信する『教職員の感染防止対策について』を中心に教職員の行動等についてまとめたものです。

詳細・その他事項は、『教職員の感染防止対策について』（右のURL）でご確認ください。

<https://www.kinjo-u.ac.jp/ja/news/detail/?id=305>

■ 国のレベル分類、愛知県の指標の詳細は、右のURLで確認してください。

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

国のレベル分類	レベル0（感染者ゼロ） レベル1（維持すべき）	レベル2（警戒を強化）	レベル3（対策を強化） レベル4（避けたい）	備考
（宣言等）		（まん延防止等重点措置）	（緊急事態宣言）	
愛知県の指標	注意（警戒）領域		危険領域	
	注意（グリーン）	警戒（イエロー）	危険（レッド）	
	レベル0・レベル1A	レベル1B	レベル2	レベル3A・レベル3B・レベル4
【本人】 陽性	出勤できません。 大学保健センターに速やかに連絡してください。	同左	同左	職場復帰の際、PCR検査の陰性結果や医療機関の証明は不要ですが、大学の許可があるまで出勤はできません。療養期間中、体調管理などの連絡が取れるようにしてください。
【本人】 濃厚接触者	出勤できません。大学保健センターに連絡してください。大学の許可があるまで出勤できません。	同左	同左	
【本人】 感染が疑われる	37.5度以上の発熱など感染が疑われる症状が出た時は出勤せず、大学保健センターに連絡してください。症状をみて出勤を許可します。	同左	同左	
【同居家族等】 陽性	上記【本人】のいずれかに該当する場合は、該当項目に従った行動をしてください。	同左	同左	
【同居家族等】 濃厚接触者	該当者に何らかの症状がある時は出勤せず、大学保健センターに連絡してください。症状をみて出勤を許可しません。該当者に症状が無ければ出勤して構いません。	同左	同左	
【同居家族等】 発熱等	発熱などの風邪症状があっても、濃厚接触者に該当していなければ出勤して構いません。	同左	同左	
授業運営	2021年度までのソーシャル・ディスタンスの基準を変更し、全科目を対面で実施します。 ※感染拡大の際の対応策として、対面希望科目50%を定めています。	密を回避するため教室変更をお願いすることがあります。密が回避できない授業は遠隔授業への変更をお願いする場合があります。	対面希望科目50%を対面で実施します。残りはオンラインで実施します。	原則、左記の通りですが、感染の時期・状況により判断が異なることがあります。判断は、新型コロナウイルス緊急対策本部で決定し、履修支援センターから教務部長名で発信します。
国内における 移動・行動	愛知県、居住地および目的地の自治体が出す情報に従ってください。	同左	同左	
海外渡航	海外に止むを得ず渡航する場合は、外務省および渡航先の国・地域の最新情報を確認した上で渡航してください。帰国後に授業など業務に支障を生じさせないをお願いします。	同左	同左	
会議等	会議等は、感染防止対策を徹底（短時間、会話は最低限、大声を出さない、換気など）した上で開催してください。感染防止対策が十分にとれない場合は、オンラインで開催してください。	同左	同左	
施設使用	感染防止策をとり使用可です。 感染防止策・参加者名簿・着席簿等を作成し主催者で一カ月の保管をお願いします。	同左	「施設使用に伴う感染症対策に関する届」を施設使用日の2週間前を目途に大学事務部長を通し学長に申請してください。	